



Newsletter

No. 53

2013年7月15日

発行 レイバーネット日本

〒173-0036 東京都板橋区向原 2-22-17-108

http://www.labornetjp.org

labor-staff@labornetjp.org

電話 03-3530-8588 FAX 03-3530-8578

レイバー映画祭 2013 まもなく開催 ～はたらくものの声広げよう！～



ユニオンYes! キャンペーンの一環として2007年に始まった「レイバー映画祭」も今年で7回目となった。毎年話題作を取りあげてきたが、今年のラインナップはすごい。とくに現代世界資本主義の仕組みを映像で捉えた『ショック・ドクトリン』が一番の注目作品。また、今年亡くなった三國連太郎主演の『檻樓(らんる)の旗』は

現在の「フクシマ」につながる民衆映画の名作だ。その他、ブラック企業や非正規の労働現場の現場から届いたホットな映像をはじめ、日本と世界の真実がスクリーンいっぱいに焼き付けられる。暑い夏、レイバー映画祭に注目!

7月27日(土) 東京・田町交通ビル 6F ホール

- 10.00 「檻樓の旗」(115分)
- 12.00 昼休憩 (45分)
- 12.45 「続・原発の町を追われて」(25分)
- 13.15 「ブラック企業にご用心」(36分)
「東京メトロ売店・非正規女性のたたかい」(20分)
「3分ビデオ」(木村修・湯本雅典・木下昌明)(10分)
- 14.35 休憩 (10分)
- 14.45 「スペイン モンドラゴンの奇跡」(55分)
- 15.40 「ショック・ドクトリン」(80分)
- 17.00 終了

* 詳細はチラシをご覧ください。

●『ショック・ドクトリン』<惨事便乗型資本主義>のつくり方

20世紀の一時期、世界は資本主義から社会主義へ移行し、より平等な社会がやってくると信じる人々

がいた(わたしもその一人だった)。しかし実際は、歯止めのきかない貪欲な資本主義が甦ってきた。1970年代に台頭した暴力的「市場原理主義」の路線は、癌のように浸潤し増殖していった。ナオミ・クラインは『ショック・ドクトリン』の大著で、その歴史一チリのクーデターにはじまって、ソ連の崩壊、イラク戦争等々の歴史的なショックの実体を暴いた。彼女は歴史思想家だけでなく、戦争や自然災害などが起きると、その<現場>に行き調査するジャーナリストでもある。それが同名のドキュメンタリーを生み出した。1%が99%を支配する世界がどうしてつくれたのか。映画は、そのまま3.11後の日本の現実と重なる。本邦初公開の傑作。(木下昌明)

原作：ナオミ・クライン 2009年/80分/イギリス

●『檻樓(らんる)の旗』

これは日本で初めて起きた足尾鉍毒による公害と環境破壊問題に立ち向かった田中正造と谷中村農民のドラマである。映画をみているいまのフクシマの現状と二重写しにみえてこよう。主演は三國連太郎、脚本・宮本研、監督は『夜明け前』の吉村吉三郎。1974年作品・115分。

●『続・原発の町を追われて～避難民・双葉町の記録』

3.11福島原発の爆発により、町全体が警戒区域になった双葉町。それぞれの場所での避難生活は二年目を迎えた。ふるさとへ帰れるあてもない中で、いつしか町民は分断に追い込まれていく。昨年のレイバー映画祭で発表した『原発の町を追われて』は大好評で全国に広がった。その続編。制作=堀切さとみ・2013年・25分。

●『ブラック企業にご用心～就活・転職の落とし穴』

ブラック企業。インターネットの掲示板から派生したこの言葉は、法律を無視して労働者を搾取し、その尊厳を奪う企業を指す。事件の当事者、ご遺族、専門

<3ページ下段に続く>

<レイバーネット・今後のスケジュール>

●レイバーネットTVの予定

2月～6月まで「アブナイカク企画」を中心に月2回計10回の放送をしてきた「レイバーネットTV」。橋下批判番組などは大きな反響がありました。7月はお休みで充電期間。その後、秋に向けて再開します。より内容充実をはかりたいと思っています。企画持ち込み、スタッフ手伝い大

歓迎です。

●レイバーフェスタは12月21日(土)

ことしのレイバーフェスタは12月21日(土)田町交通ビル6Fホールで行います。その準備会議も近々スタートさせます。ぜひ皆さんの力をお貸しください。

●例会・研究会など皆さんの提案をお願いします。

レイバーネット TV、今年前期を締めた「参院選特集」 運動を広げるために今何が必要か



今年の「レイバーネットTV」は2～6月まで、毎月2回のペースで放送した。とくに「アブナイカク・キャンペーン」として、安倍政権批判に軸足を置いた。その締め企画は、6月27日の「第55号・一票で反撃！参院選大ディスカッション」だった。予定候補の鴨ももよ（社民党比例区）・すぐろ奈緒（緑の党比例区）・吉良よし子（共産党東京選挙区）の各氏が出席、山城博治氏（社民党比例区）はビデオで出演した。前半は鴨・すぐろ両氏と会場全体で討論した。鴨「解雇相談が多い。このままでは日本中が失業者であふれる」、すぐろ「国会議員で女性は9%しかいない。男性中心の世襲政治を打破しなくては」。現実はいどいが、人々は圧倒的に無関心。ではどうするか？ 様々な発言があった。「日本人は日常生活でも政治の話をしていない。小さいことでも議論する作風・文化をつくること」「原発問題では女性が動いたが、具体的で身近なところから運動はつくり広げること」「議員・弁護士を“先生”

と呼ぶ運動ではだめ。運動に民主主義を」「魅力的な政党を皆でつくっていかなくては」等々、忌憚らない意見が続出した。たんなる選挙番組ではなく、これからの運動を広げる上での貴重なディスカッションだった。とくに乱鬼龍氏の発言が注目されたが、改めて乱氏に寄稿してもらった。

政治的議論もないような世の中で、健全な政治（選挙）など生まれ育つわけもない

乱鬼龍



選挙となるとにわかには、マスコミも一票の重みとか、投票に行きましょうとか、騒ぐけれども、私たちの常日頃の巷や職場や家庭などで、一体どれほど政治の話をしているといえるのだろうか。職場でも地域でも、やれプロ野球だ、サッカーだ、芸能ネタだというような「人畜無害」の話題は、日常的に話されていても、政治のこと、原発のこと、TPPのこと、医療や教育といったことなど、どれだけ真剣かつ深い討論や会話が、日常なされているといえるだろうか。

討論や会話もほとんどないような世の中で、選挙のときだけ、俄然、有権者が政治について賢明な判断をするなどということは、ありえない話ではないか。職場や地域の中で、常日頃から、政治の話も話題になって、人びとが自由活発な議論を交わすことが、ごく普通のこととして、まかり通るような世の中でなければ、それ以上のことなど、望んでも無理というものではないか。

レイバーネット TV2012 年度決算報告

(通常番組 21 回)

*以下は2月9日のレイバーネット総会で報告されたものです。

(会計年度 2012 年 1 月 1 日～12 月 31 日)
[前年度 (2011 年度) からの繰り越し]
△ 116,509 円

〔収入〕

カンパ 207,000 円 (12 件)
助成金 (レイバーメディア基金) 500,000 円

TV サポーターズクラブ会費
206,000 円 (28 人・66 口)
事業収入 189,000 円
小計 1,102,000 円

〔支出〕

番組制作費 643,252 円 (21 回分)
(スタジオ代・ギャラ・ゲスト交通費・運搬など)
機材費 197,060 円 (ミキサー購入)
設営デコ関係 127,560 円
リーフレット制作費 11,500 円
缶バッジ制作費 50,145 円
小計 1,029,517 円
単年度差引 72,483 円
前年度からの繰越 △ 116,509 円

〔差引〕

△ 44,026 円 (2013 年度に繰越)

*昨年度は助成金もあり、財政に余裕があったため四国・滋賀・大阪などからもゲストを呼ぶことが出来ました。今年に入りカンパもありましたが、すれすれの財政状況が続いています。引きつづき、レイバーネット TV へのご支援宜しくお願いします。

ブラック企業に対する怒りが噴出！ レイバーネットの報道に大反響



参院選告示前の6月28日、自民党本部前でワタミ会長の出馬に抗議する行動が、東京東部労組の呼びかけで取り組まれた。緊急にも関わらず多くの人が集まり、メディアの数も多かった。レイバーネットの記事と動画で速報したが、その反響がなくて大きかった。以下、記事の一部。

* * *

＜ワタミ過労自死遺族が自民党に要請～「死ぬまで働け」の渡邊美樹でいいのか＞・・・娘を殺そうと思って殺した人間を、国政の場に送りだすので本当にいいのかと、自民党に問いたいと、ワタミで長時間労働を強いられ過労自死に追いやられた森美菜さんの両親が、6月28日自民党本部を訪れた。

渡邊美樹前ワタミフードサービス会長を参院選比例区候補として擁立する件について、自民党に考え直すよう要請した。「24時間365日死ぬまで働け」というワタミの理念は、「殺すつもりで殺したと言ってもいい。殺意を持って娘を雇い、低賃金でギリギリまで使って殺したあとには、『責任はない』と言う。確信犯と呼んでいいのではないかと」記者会見で語気を強めたのは、美菜さんの父・豪さんだった。

自民党本部には何を伝えるつもりかとの質問に、豪さんは「単純素朴に聞きたいだけです。『こうい

う人で本当にいいのですか』と」と答えた。(松元ちえ)

* * *



この記事がアップされるやツイッター転送数がぐんぐん伸びた。7月8日現在で、転送数は672で国内記事では過去最高。また土屋トカチさん撮影のYouTube動画も3万アクセスを超えている。動画に付いたコメント数は140を超え「渡邊社長は経営者として責任・ケジメを取るべきだ。会社を『私物化』しか出来ないような人間が、『公職』である政治家なっても良いのでしょうか？」などワタミへの怒りの声が圧倒的だ。

『週刊文春』のアンケートによれば、渡邊美樹ワタミ会長の参院選自民党比例区の公認について79.8%が反対とのこと。遺族の森夫妻の6/28自民党要請行動が大きく世論を動かしたことは間違いない。

長時間労働・低賃金・不安定雇用など全企業がブラック化しているなかで、はたらく人々の不満がたまりにたまっている。ブラック企業大賞への関心も高い。こうした状況に風穴をあけていくうえでも、運動とメディアをつなぐレイバーネットの役割はますます重要になるだろう。(M)

＜1ページより続き＞

家へのインタビューを軸に、ドラマやアニメも交え、ブラック企業の実態と、それを生み出す社会構造を明らかにする。企業名は実名で表記。監督＝土屋トカチ・2013年・36分。

●『差別は許さない！～東京メトロ売店・非正規女性のたたかい』（仮）

時給は1000円、あとは何ものなし。その上、1年契約更新に怯えて過ごすメトロ売店の非正規女性たち。同じ仕事をしていても、正社員は月給制・ボーナス・退職金など雲泥の違い。そんな彼女たちがついに立ち上がった。会社が定年制と称して「65歳首切り」を強行してきたからだ。制作＝ビデオプレス・2013年・20分。

●『3分ビデオ』（お楽しみ企画）

木村修・湯本雅典・木下昌明のホットな3分ビデオ

を上映する。

●『スペイン・モンドラゴンの奇跡』

2008年再びの金融危機を迎えた世界経済。多くの企業が一時解雇を敢行する中で、一人の解



雇もなく安定的に成長している企業(労働者協同組合)がある。スペインのバスク地方の「モンドラゴン協同組合企業」だ。モンドラゴンの奇跡の秘密は一体何だろうか。労働者協同組合は、果たして新自由主義グローバル時代の代案になれるのか。制作＝韓国KBS(リュ・ジヨルPD)・2011年・55分

新入会員紹介

●築地の移転問題に取り組む 水谷和子

はじめまして東京・杉並在住、水谷（みずのや）和子です。一級建築士・建築関係の仕事をしています。5年前から築地の移転問題に取り組んでいます。早い段階で、都が一桁安全側にデータを偽って報告していたことを突きとめました。開示資料から証拠を見つけたのですが、「嘘までつくのだ！」と驚き、そこで完全にスイッチが入ってしまい今に至ります。築地移問題の裁判の原告の一人です。移転反対運動は、反TPP運動とも繋がっています。豊洲新市場は輸入品を扱う比重が高く、大規模流通の独占を促す施設です。その分、国内の生産者や商店街が傷みます。公設市場の制度は米騒動をきっかけにつくられました。それを守るために、築地は今や象徴的な存在となっています。



7月5日の官邸前金曜行動はプラカードにまじり七夕の竹笹が目についた (写真・Shinya)

●ムーブメントを起こす一員になりたい

林田創太

先月4月18日の拡大事務局会議に参加し、入会することになりました林田創太といいます。自分自身も就職面接・内定、その後の仕事にあたっての企業と労働者の問題はずっとあり、今現在、経済不況の問題自体とあわせて世界中の人々が直面している最も大きな問題でもあるといえるため、社会運動に関わりたいという思いがあって、インターネットでレイバーネットを見つけました。仕事ができなければただ捨てられて終わる、時にはお金の有無によって死んでしまうことも、刑に処されることもある、貧しい方がより貧しくなり、豊かな方がより豊かになる社会構造を、何とかして変えなければなりません。この社会の現状を必要悪という言葉で終わらせることは絶対にできないので、ムーブメントを起こす一員になれたらと願っています。専門は哲学で、学術的な知識よりも、純



排外主義を煽る在特会のデモに対抗する市民のデモ (新大久保周辺 6月30日)

粋な人のあり方・生き方をずっと学んでいました。そのことについての理解は現時点で極められたと自任しております。役立てる機会があれば幸いです。

●権力監視の「市民メディア」は貴重

市民9

レイバーネットは、大手メディアには載りにくい市民活動の情報をみるために拝見してきました。とくに、東京東部労組のメトロコマースと市進予備校のストライキと会社への抗議活動の記事やyoutubeの映像には感動し、励まされました。大手メディアが権力監視の機能を十分に果たさず市民活動を黙殺することの多い中で、レイバーネットのような市民メディアの存在は貴重だと思います。ところで、自民党が選挙で大勝し憲法改悪が実現されたとき、表現の自由など市民的自由が根本的に剝奪され、レイバーネットのような市民メディアも攻撃対象とされる事態とならないか非常に危惧しております。いろいろと勉強させていただきたいと思います。



<レイバーネット事務局から>

前回ニュースレターで、A会員（通常・年会費3000円）に加えB会員（年会費5000円＝通常＋TVサポート）を新設したことをお伝えし、それへの変更を呼びかけましたが、多くの方からご協力がありました。ありがとうございました。一方「原発川柳句集」基金カンパは不調でありあまり集まっていません。現在、編集作業が進んでおりかなりいいものが出来ると川柳班は自負しています。毎回、郵便振替を同封して恐縮ですが、引きつづき会費の前納・B会員への移行・句集基金カンパなど宜しくお願いします。

レイバーネット日本の会員になりませんか

会員になれば、自分でニュースやイベント、お知らせを提供できます。レイバーネット日本は組合で個人で全国にアピールする絶好の場所です。

年会費 3,000円
(B会員＝5,000円 通常＋TVサポート)

現会員数 530名
ウェブアクセス 1日 5000

郵便振替 00150-2-607244 レイバーネット日本
銀行口座 東京都民銀行 小竹向原出張所
普通 55002960

入会申込用アドレス apply@labornet.jp.org
電話 03-3530-8588 ファクス 03-3530-8578